

長土地区  
今月の気になる人



大田口支所管内より

やりがいがあって面白い

おお た たけし  
太田 剛さん (42)

前職は運送業で大型トレーラーを運転していたという太田さん。四万十町の担い手育成センターで実習を受けた後、トマト栽培の实地研修を通して現在ミニトマトを栽培しています。農業の傍ら、地元の消防団活動を行うなど住民との交流も大切にしています。自身で6アールのハウスを建て、作付面積をさらに増やそうと意欲的です。「農業はやりがいがあって面白い」と話す太田さんは、冬場にユズの出荷も考えているそうです。どんどん挑戦してほしいですね!



大田口支所管内より

好きなことだから続けられた

こまつ ふみこ  
小松 フキ子さん (85)

JAを退職後、女性部活動を通じて郷土料理に関心を持ちました。自身の料理好きも高じて、自ら調理したお惣菜やお菓子(おかき・あられ等)を町内外の良心市やスーパーに出荷しています。現在は息子さんのお手伝いもあり、助かっています。小松さんは「何よりもお客様からの『美味しかった』が嬉しい。好きなことだから25年間続けられた」と話します。今後も元気が続く限り、生涯現役をモットーに頑張ります!



長岡支所管内より

からあげ愛が止まらない

みしま ひろかず  
美島 弘和さん (41)

塩からあげ発祥の店「田野屋鶏旦那」の代表・美島さん。昔からからあげが好きで、いつか自分の店を持つという目標通り、6年前に南国市に「鶏旦那」をオープン。田野町の塩と十勝のでんぷん、香川の醤油など全国から材料を選び抜いて作っています。一昨年はからあげグランプリで金賞を受賞。今年1月には2号店を長岡温泉敷地内にオープンさせ、300円でお腹がいっぱいになる「からあげ弁当」に注目が集まっています。今後は東京や海外へと規模を広げ、からあげを味わってもらいたいそうです。

将来の夢はお相撲さん!

きたむら まこ  
北村 真子ちゃん (3)

おじいちゃんと一緒に相撲を観るのが大好きな真子ちゃん。一押しえんほうの関取は炎鵬です。ネギが少し苦手ですが、大好きな苺は、大事に抱え込んで1パックをペロリと食べます。保育園にも元気いっぱい通っています。お母さんの影響で音楽も大好きでよく歌って踊ります。将来の夢は「相撲取りになりたい!」という真子ちゃん。ご両親は「自由奔放に育ててほしい」と笑って話してくれました。

日章支所管内より



大人しいけど甘えん坊

飼い主: 土居 孝世さん

ペット: ココ君 (5)

土居さんの娘さんが山で見つけた雑種のココ君。お散歩が大好きで朝はお父さん、夕方はお母さんも一緒になって近所へ散歩に行きます。人が大好きで、特に女の人や犬好きの人にはブンブン尻尾を振って甘えます。大人しくて穏やかなココ君ですが、出張帰りのお父さんに久しぶりに会えた時は前足を震わせて喜んだそうで、その姿には家族もびっくり! 土居さん宅が育てている洋蘭が黒い毛並みに映えて綺麗ですね!

十市支所管内より



# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



巻き寿司の巻き方を習う参加者ら

## 1 南国市地域

### 伝統料理で交流

南国市の日章改善センターで2月4日、食と農の大切さや、地域に伝わる伝統食の素晴らしさを伝える「家庭料理講習会」を開きました。女性部南国市地区が主催で地域住民ら18人が参加し、家庭料理の味と技を伝授しました。

講師を務めるのは家庭料理のプロである女性部員。第7回目となる今回は、「巻さずし」「豚の角煮」「ハランの切り方」など計4品を学びました。

この講習会はポイントの説明はあるものの、調理をしながら教わる「誰が生徒か先生か」スタイル。巻き寿司は、講師の「もつとぎつく押さえて丸めんといかん」の教えと共に、参加者が苦戦しながら挑戦しました。出来上がった料理は皿鉢に盛り付け、最後はみんなで試食をしながら交流しました。

一般の参加者らは「女性部のパワーにびっくり。早速習った方法で巻き寿司を作ってみます」と笑顔で話します。その他、セロリ漬けやコーヒーマ味のゼリーなど、部員がそれぞれ持ち寄った料理も食べて盛り上がりました。



鈴木さんの講演に耳を傾ける女性部員ら

## 2 れいほく地域

### れいほく寺子屋で自分磨き

女性部れいほく地区は2月15日、「第12回れいほく寺子屋」を開き、部員や地域の女性が約50人参加しました。

れいほく寺子屋は、管内に住む女性がJAをよりどころとして生活全般について学習し、明るく豊かになれるような自分磨きができる場となることを目的に、6年前より年2回ペースで開いています。

午前の部は、株式会社高知前川種苗の松元克俊さん、小笠原広幸さんを講師に招き「野菜作りで小遣い稼ぎ」と題して、直販所でよく売れる人気野菜の紹介を行いました。続いて直販所への出荷方法について、れいほく営農経済センターの中岡営農指導員から説明を受けました。午後の部は、土佐町在住で、県内外で講演・演奏活動を行う音楽療法士の鈴木琴栄さんをお迎えし、「音楽療法を知ろう！ミニ演奏会」を実施。参加者は鈴木さんの講演やピアノ演奏を聴くなどして楽しみました。

## 3 れいほく地域

### れいほく園芸部 令和元年度通常総会



通常総会の様子

2月21日、れいほく園芸部は令和元年度通常総会を開きました。当日は部員や県内外市場関係者、県町村関係団体など合わせて48人が参加し、令和元年度の活動報告や2年度の事業計画が執行部より報告され、承認されました。

総会前には、嶺北地域園芸技術向上シンポジウムが開かれ、れいほく農業改良普及所より「天敵タバコカスミカメ付きクレオメ植栽での天敵の定着促進」の報告と、アリスタライフサイエンス(株)さんから「夏秋栽培でのIPM(米ナスでの現地試験を例に)」について講演が行われ、生産者は熱心に耳を傾けました。

## 4 南国市地域

### 園芸女性部と高校生料理講習会



女性部員と調理する高校生ら

南国市、十市、長岡の園芸女性部は2月18日、県立高知農業高校で第21回園芸野菜料理講習会を開きました。

園芸女性部では毎年、地元農産物の良さを知ってもらおうと次世代を担う学生らを対象に講習会を開き、地域食材の消費拡大や地産地消の拡大に取り組んでいます。

今年は、南国市産のニラ、ししとう、大葉などを使い、「ニラのチヂミ」や「ししとうのベーコン巻き」を仕上げました。最後は全員で試食し、生徒は「野菜から甘みが出ておいしい」と味わっていました。

## 5 南国市地域

### 鳥獣供養祭



振るまわれたイノシシ汁 供養祭に参列する協議会会員ら

農林業の被害を防ぐために駆除したイノシシやシカなどの有害鳥獣供養が2月27日、久礼田支所2階で行われました。出席した南国市鳥獣被害対策協議会の会員や市、JA職員ら約20人が御霊の供養と今後の被害減少を祈りました。

昨年協議会では主にイノシシ、シカなどの有害鳥獣約150頭を駆除。近年の傾向としては、四方竹やタケノコ、水稲への被害が目立ち、被害の割合の多くはイノシシが占めています。供養祭の後には、会員が作った豚汁ならぬイノシシ汁を振るまい、自然との共生を誓いました。

## 6 れいほく地域

### フレッシュミズ部会 うどん打ち体験



切ったうどんを持ってハイチーズ！

女性部れいほく地区フレッシュミズ部会は2月24日、香川県にある「うどんの館大庄屋」でうどん打ちを体験しました。

当日はフレッシュミズ部会員とその子どもたち約30人が参加し、慣れない手つきでうどん打ちと包丁を使って切る体験を行いました。参加者は「普段できないことが体験できて楽しかった」とにっこり。仕上がったうどんは真空パックし、各自自宅に持ち帰りました。

# えいのう〜



れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課 0887-82-2803

## 地域資源を活用した ごま葉枯病の軽減

近年の水稲栽培では、田植期や夏期の高温によって肥料の溶出が早くなり、ごま葉枯病の発生が多く、収量や品質が低下しています。

ごま葉枯病は、本田では葉と穂に発生し、葉では幼穂形成期(出穂20日前)頃から下葉に褐色楕円形の斑点が現れ、症状がひどくなると上位葉にも病斑が発生して枯れ上がり、田全体が茶褐色に見えるようになります。そうすると、粉の充実が悪くなり、減収や品質の低下をまねきます。本病害は、地力が少ないほ場での発生が多いため、根本的な解決策は土づくりと施肥改善となります。以下の防除対策や、地域資源を上手に活用して、ごま葉枯病の軽減を目指しましょう。



葉の病斑

### 防除対策

- 対策① 土壌改良:** ケイカルや堆肥の投入  
(例: ケイカル150~200kg/10a ※牛糞堆肥1~2t/10a)  
\*毎年施用する場合、土壌分析値などを参考に施用量を調整する。
- 対策② 施肥の改善:** 分施(元肥+穂肥体系)、緩効性肥料の利用
- 対策③ 薬剤防除:** ブラシ剤、アミスターエイトなど  
※土佐町堆肥センターでは、町内の家畜糞、おがくず、モミガラ、生ゴミなどを発酵して良質な堆肥を作っています。堆肥に係る料金は、嶺北地域のグリーン店舗までお問い合わせください。

## GAP 揭示板

**GAP**  
Good Agricultural Practice  
( 良い 農業の 実践 )

GAPとは、①安全な農産物(食品安全)を、②環境に配慮しながら(環境保全)、③怪我や病気をすることなく生産し続ける(労働安全)ための取組です。①~③の視点から日々の作業を振り返ることで、事故やクレームにつながるリスクを発見し、改善につなげることができます。

### 今月の事例

## ~農薬の量は正確に量りましょう~

農薬を調製する際、薬剤の量に過不足が生じると、効果の低減や薬害の発生につながる恐れがあるため、正確に計量できる器具を用いましょう。



南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課

088186312415

## 葉ニンニク栽培について



南国営農経済センター 営農指導課 吉川 悠也

### 栽培期間

定植時期は8月下旬から11月下旬まで、収穫時期は10月下旬から翌年3月までです。11月定植の栽培は、葉色を良くするために収穫の約2週間前にトンネル被覆を行います。

### 種子準備

葉ニンク用品種10アル当たり約100kg準備します。種子は1片ずつ分球し、大中小、小に大きさをそろえます。選別した種子片は、ネットに入れて植付け前に1昼夜流水に漬け、吸水させます。その際、種子が浮かないよう下に下さい。

種子予冷を行う場合は8月~9月上旬定植のみ実施します。予冷期間10日~15日程度を目安とし、予冷後は速やかに定植します。

### 定植準備

粘質の土を好みますが、排水は確保しましょう。定植約30日前に、十分に腐熟した牛ふん堆肥を10アル当たり1~2トンもしくは、ケイリンを10アル当たり500kg投入します。堆肥が多いほど保水力も増し、葉先枯れなどの乾燥害を防ぐことができます。



### 定植・マルチ

充実した株を得るために密植を避け、植付け間隔を12~15cmにします。覆土はリン片頂部が見える程度とし、定植後は敷きワラ、もしくは、こかげマルチをします。植付けから発芽までの間は乾燥に注意し、適度な灌水を心がけましょう。なお、8月下旬から9月上旬の高温期は種子が高温で腐敗してしまう場合があるので地温が上がりにくいように注意します。

### 追肥・収穫

葉が15cmくらいに伸びた頃から生育をみながら追肥を行います。外葉が退色し始めたから早めに、液肥もしくは葉面散布剤を施用して下さい。草丈が45cm以上になれば引き抜き、収穫を始めます。

## トンネルオクラの栽培



南国営農経済センター 営農指導課 竹内 啓

### 除草

4月中旬頃、暖かい晴天日を選んでトンネルを一部ずつめくりながら除草を行います。雑草は小さいうちに手で抜くようにしましょう。雑草が大きくなってしまう場合は、手で抜かずに、ハサミ等で茎元を切り取ります。無理に抜くとオクラの根を傷つけてしまう事があります。

### トンネル換気・除去

5月上旬の風のない日を目安に行いますが、前後1週間の天気を確認してトンネル除去が遅れないようにします。換気が遅れると徒長し、着果遅れの原因となります。

### 防除

トンネル除去後は、アブラムシや葉枯細菌病の発生が予想されます。圃場をこまめに観察し、早めの防除を心がけましょう。防除が遅れると光合成能力が低下し、生育が遅れる事もありますので注意が必要です。

### 追肥

草勢をみながら、第1花の開花期ころから追肥を始めてください。開花・着果の頃から草勢が強くなってきますが、梅雨時期に草勢が落ちるようであれば、追肥を適宜行ってください。

### 摘葉・整枝

葉が茂りすぎると日照不足になり、着果が悪くなります。収穫節位から下に2葉を残し摘葉してください。ただし、草勢をみて摘葉数を調整してください。



## 農産物栽培講習会のご案内

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

**日時内容**  
令和2年5月20日(水)  
13時30分~15時20分

**普通ナス**  
13時30分~14時

**玉ニンニク・葉ニンニク**  
14時10分~14時40分

**生産履歴の記載方法**  
14時50分~15時20分

### 場所

南国営農経済センター2階  
(南国市上野田303-1)

### 講師

JA営農指導員

※参加ご希望の方は5月19日(火)までに、南国営農経済センター営農指導課(088186312415)まで連絡をお願いします。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

初めてお便りさせていただきま  
す。「しょうが柚」さっそく飲んで  
みます！ お知らせありがとうございます  
ございました！

(久礼田支所・62歳)

▼お便りありがとうございます。p  
16の「お知らせ」ではいほくの  
柚子加工商品を毎月紹介していま  
す。しょうが柚は意外としっかり  
シヨウガの香りも味も味わえるオ  
ススメドリンクです！

鳥獣被害大変ですね。数年前に  
本山町古田へ行ったときに防護柵  
の準備をしている所へ行きかか  
り、大変なことだと思いました。

(れいほく支所・77歳)

▼防護柵の近くまで行かれたこと  
があるんですね！ 近年はイノシ  
シだけでなくシカによる被害に  
も悩まされているそうです。

今月号も頑張れ頑張れと応援し  
ています。コロナウイルス大変で  
す。どうぞお体十分お気を付け  
ください。

(三和支所・88歳)

▼毎月応援いただいております。早  
く終息してほしいですね。旬の野  
菜を食べて体力をつけましょう！

野菜はできるだけ地元のもの  
を買うようにしています。

(十市支所・59歳)

▼地産地消が大切ですね。直販所  
ごとおち市には地元の農産物や  
加工品、できたてのパンも販売し  
ていますのでお買い物の際にはぜ  
ひご利用ください！

今日もまた  
メニュー浮かばぬ  
十七時

(日章支所・64歳)

▼お母さんには悩み時な時  
間帯ですね…

散歩道  
変えて見つけし  
ふきのとう

(れいほく支所・85歳)

▼もう春ですね！ いつもと  
違ったことをしてみると新  
しい発見がありますね。

## イラスト紹介



(岡豊支所・70歳)

## 川柳紹介



## INFORMATION お知らせ 折紙教室生徒募集

令和2年5月からの参加者を募集しています。参加者はJA高知県土長地区管内の女性部員、組合員及びその家族の方に限ります。折紙紙を通じて楽しみながら仲間づくりや情報を収集し、視野を広めて心を豊かにしましょう。健康で楽しい暮らしを目指しませんか？

### 開催日程(年4回)

- ①令和2年 5月12日(火) ③令和2年11月10日(火)
- ②令和2年 8月11日(火) ④令和3年 2月 9日(火)

**場 所** JA高知県土長地区本部  
3階 第3会議室(南国市大桶乙894-1)



**参加費** 4,800円程度の年払い(参加状況によって変更になる場合があります。)

**材料費** 毎回800円程度(教材によって変動します。)

**申込先** 土長地区南国営農経済センター 組合員課(TEL:088-863-2416)

※コロナウイルスの影響により、日程が変更になる場合もあります。

## 南国市園芸部三役市場視察

南国市園芸部三役は2月6日~8日、名古屋・大阪・京都で市場視察を行いました。市場担当者との販売会議では、消費地の現状報告や産地営農情報・出荷状況などを確認。また、大阪中央青果では夜間の市場視察も行い、昼とは違った物流の流れを確認しました。



市場担当者との販売会議



大阪中央青果の視察

## JA高知県れいほく柚子商品 お山の柚子みそ

ゆずの香りと味がしっかり効いているお味噌。ごはんやお豆腐、魚や肉など何と合わせても絶品です。

**内容量** 190g

**取扱店** とさのさと、かざぐるま市、風の市

**問い合わせ先**

高知県農業協同組合  
れいほく柚子加工場  
(TEL:0887-73-0080)



## 南国

### 購買課より 秋植え種バレイシヨの予約受付

秋植え種バレイシヨの予約取りまとめをしますので、締め切り日までにお近くの支所又は南国資材店舗にある注文書でお申し込みください。なお、天候等により全量確保できない場合は、数量調整、多品種への変更になります。あらかじめご了承ください。(返品はできません)

**品種** デジマ 農林1号 ニシユタカ  
広島産 長崎産

**申込期日** 令和2年4月30日(木)  
※南国資材店舗必着

**お問い合わせ先** 南国営農経済センター購買課(TEL:088-863-2413)